



平成 27 年 10 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社アドバンスト・メディア
代表者名 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸
(コード：3773)
問合せ先 取締役 経営管理部長 立松 克己
(TEL. 03-5958-1031)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 8 日付公表の平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	837	△557	△520	△523	△32.83 円
今回修正予想 (B)	825	△310	△190	△10	△0.63 円
増 減 額 (B - A)	△12	247	330	513	32.20 円
増 減 率 (%)	△1.4	-	-	-	-
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	654	△375	△264	△267	△16.78 円

2. 修正の理由

当第 2 四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高はほぼ計画通りに進捗しました。一方で、売上原価につきましては、当初外注を予定していた開発を内製化したことによりコストが低減され、粗利益率が当初計画より向上しました。販管費につきましても、人員の増員配置計画を見直すとともに、研究開発において当初計画より効率的な開発活動を行ったことなどにより想定よりコストが下回りました。それらの結果、営業利益が△310 百万円と当初計画より赤字幅が縮小する見込みとなりました。また、当社が保有する外国債券の一部が満期償還を迎えたことなどに伴い、経常利益は△190 百万円、さらに、当社が保有する満期償還前の外国債券の全部を売却したことなどに伴い、親会社株主に帰属する四半期純利益は△10 百万円と、前回予想を大幅に上回る見通しとなりました。

通期につきましては、一部原価率の高い案件を見込んでいることから、平成 27 年 5 月 8 日付公表した業績予想を据え置いております。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況等の変化等により、上記予想値と異なる場合があります。

以 上